

2006.4.16 「159万件」この数字なーに？

2005年の駐車違反取り締まり件数が全国で159万件という。6月に道路交通法が改正され「駐車違反取締り」を民間に業者に委託するのに先駆けて、前年に比べて約4%減少。駐車違反は運転者がいない例がほとんどで、運転者を特定し、検挙するには大きな手間がかかる。6月から法の改正で「民間委託」と併せ、違反を確認した時点でスグに切符を切る方式になるので、取締りが強化されるので十分注意が必要だ。(日経新聞抜粋)

2006.4.16 日銀ゼロ金利政策解除の影響？

日銀が「量的緩和政策」を解除した。今後金利引き上げに乗り出す銀行が増える可能性が大きいと見られる。期間1年以内の短期金利は依然ゼロ状態だが、1年を超える中長期の金利は上昇傾向にあるという。中長期の金利は、銀行などで国債を売買している人たちの中長期的な見通しを反映して動くので、日銀のゼロ金利解除を先取りし始めたのが原因と見られます。期間2年の国債利回りは1月末の約0.3%から0.7%近くに、10年モノは約1.5%から2%近くに上昇しております。今後ゼロ金利政策が解除され、日銀が誘導する極めて短い金利もゼロから0.25%に上がるようなら、中長期の金利はさらなる利上げの可能性があると見えよう。(日経新聞マネー入門抜粋)

2006.4.16 60年代「歌声喫茶」復活！

60年代はやった、歌声喫茶が東京などで復活している。新宿の「ともしび」喫茶で昭和43年に就職で上京した小生も通い詰めた記憶が生々しい。歌集を片手に会場の見知らぬお客同士が、声を合わせて歌うのが「歌声喫茶」の所以だと思う。そのころを懐かしく思い出しながら、互いに寄り添って同じ歌を歌う事で「連帯感」が生まれることに人気が復活したのかも知れない。「新宿ともしび」「仙台バラライカ」「千葉ライブハウスゴリ」「静岡ころぼっくる」など全国的に結構あるようで、静かなブームながらこれから全国に広まる可能性がある。(日経新聞セカンドステージコラム抜粋)

2006.4.16 「偏頭痛」は治療できる！

仕事や家事が手につかないほどの頭痛、それは偏頭痛の可能性もある。女性に多く重症だと寝込むほどだ。特効薬があるので悩んでないで、早期に医者診察をすすめる。日本人の8%、30代女性に限ると20%ほどが偏頭痛だという。痛みだけでなく吐き気を伴う場合もある。片側でなく実際は頭の両側が痛む事もある。きらきらした光の点や線などの前兆が目の前に現れる事もあるという。血管の拡張や、血管周辺の三叉神経の異常な興奮が痛みの原因とされる。2000年からこの2つを抑える「トリプタン」という特効薬が保険適用になった。(日経新聞1分間ドックから抜粋)

2006.4.16 マグロとイワシは心臓病と認知症予防に効く！

マグロやイワシなどの魚には、心臓病や認知症予防に効果があるという。豊富な栄養分の中で最も力強い味方なのがエイコサペンタン酸（EPA）とドコサヘキサエン酸（DHA）という 2 種類の脂肪酸だ。これらは血液をさらさらにして心筋梗塞や動脈硬化を防ぐ効果がある。EPA は精製したものが高脂血症の治療薬として使用されるほどだ。EPA はマグロやイワシ、アジ、サバなどの身に多い。DHA も同様で特に目玉周辺に成分が多いという。イワシなら毎日 1、2 匹食べれば十分な予防効果が期待できるという。（日経新聞健康欄より抜粋）

2006.4.15 英国で生体識別身分証導入

英国政府で、指紋や眼球内の虹彩など生涯不変の生体識別（バイオメトリクス）情報を組み込んだ身分証明書（ID カード）を 2010 年から導入することを決定した。「テロ対策」と「不法就労防止」などが目的とされる。顔写真などを電子情報として蓄積する「IC（集積回路）旅券」は日本やドイツなどが導入しているが、英国は各国に先駆けて、ID カードと生体識別情報をドッキングさせる。（北海道新聞抜粋）

2006.4.12 パーキンソン病治療に光

色々な食品に含まれる天然化合物「ピロロキノリンキノン」（PQQ）に、パーキンソン病の原因とされるたんぱく質の変異を阻害する働きがあることを、東京農工大大学院の研究チームが確認し、4 月 11 日発表した。従来対症療法しかないパーキンソン病の根本的な治療開発に期待できそうだ。パーキンソン病は、脳の黒質と呼ばれる部分の神経細胞が減ることで、黒質でつくられる神経伝達物質の量が減り、運動機能に支障をきたす。原因は不明だが、シヌクレインと言うタンパク質が凝集・繊維化し、神経細胞を壊すと考えられている。シヌクレインに PQQ を加え、繊維量の変化を観察した結果、繊維化が抑制され、濃度が高いほど効果が高い事が分かった。（北海道新聞抜粋）

2006.4.11 子育て費用全国平均約 2370 万円

こども未来財団（東京）がまとめた「子育て家庭の経済状況に関する調査研究」によると、子供の大学卒業までにかかる子育て費用は全国平均で約 2370 万円という。この調査は 2004 年の生活費（食費、被服費）、教育費（授業料、学習塾費など）などから推計。学校がすべて公立だと 2060 万円、すべて私立だと 2749 万円と推計する。（北海道新聞抜粋）

2006.4.6 日本の「新聞宅配率」世界一

日本の新聞の宅配率は 93% と世界一である。フランスでは全国紙の宅配率が 6% 程度、英国では配達手数料が必要などに比べると、日本の「宅配システム」は他の国には例を見ない流通システムといえる。新聞購読の手段は宅配のほか、店頭販売や自動販売機など国により様々で、先進国でもイタリアのように宅配制度が事実上ない国もあるという。多くの国では流通網が脆弱で、多種多様な新聞に接する機会は少ないという。

全国紙の宅配率が 40% 前後とされる英国では、販売店の判断で読者から配達手数料を徴収。宅配率約 70% の米国では、個別配達する販売業者が新聞社の意向とは別に、購読料を上げたり、不便な地域の配達を拒否したりする場合もあるという。（北海道新聞抜粋）